

サンヨー堂錦糸ビル

東京都墨田区錦糸

1989



正面外観

創業110周年記念事業として、サンヨー堂のイメージアップを図るため、錦糸町再開発地域と道路一本隔てた場所にあった流通倉庫の土地有効活用が決定された。

本ビル完成後、一旦日本橋堀留町の旧本社ビル内の全機能を錦糸町に移転し、引き続き日本橋のビルの建替えを行う大プロジェクトである。日本橋ビル完成後、本社機能のみを日本橋に戻し、両方のビルの余剰床は賃貸運用しようとする一大決断であった。

建物の外部デザインは、堅実な経営理念のサンヨー堂らしさを表現すると同時に、再開発が完了した時点での一体的な街づくりに貢献するよう配慮した。また、室内はフレキ



サンヨー堂受付とショールーム

株式会社 茜 設計

敷地面積 / 710.74㎡
建築面積 / 579.39㎡
延床面積 / 3,379.39㎡

構造 / 鉄骨鉄筋コンクリート構造
階数 / 地上6階建・地階なし
施工 / ナカノコーポレーション